

カリキュラムマップ(幼児教育保育学科)

入学者受入れの方針	幼児教育保育学科	1年春学期	1年秋学期	2年春学期	2年秋学期	卒業認定・学位授与の方針	
<p>保育者としての社会的意義を理解し、子どもへの保育や保護者への支援を積極的に学びたいと強く望む人</p> <p>保育者として求められる知識や技能を、自らの努力および仲間との協力を進んで身に付けていこうとする人</p> <p>保育には、子どもの生命の安全を守るという側面と、子どもの育ちを促すという側面がある。それらを学ぶ力が備わっている人</p> <p>保育の現場では保育者同士の協力が重要であり、良き保育者となるために、仲間と一緒に学び合っていくことができる人</p> <p>保育者としての責任と使命を知り、よりよい保育者を目指して自らの人間性や資質・能力を高め続けることができる人</p> <p>子どもの健やかな育ちを支えるために向上心をもち、常に学び続ける意欲がある人</p> <p>本学科の幼児教育保育に関する体系的・実践的なカリキュラムの下、身に付けた幅広い教養、専門的知識、技能、論理的思考力、言語力、コミュニケーション能力、表現力を生かし、幼児教育保育分野における課題を主体的に探究し、地域社会に貢献することのできる人</p> <p>国際化が進む中で、自らのものと異なる文化や価値観を理解し、差別のない多文化共生を実現できる人</p>	教養科目 基本 言語・発表 情報 キャリア	学びの技法 基本演習	日本国憲法 人間の心理	健康とスポーツI 北海道論 外国語コミュニケーション(基礎) プレゼンテーション演習 情報処理演習(文書処理)	健康とスポーツII 日本文化演習(茶道) 現代社会論 外国語コミュニケーション(応用) 情報処理演習(データ活用)	<p>子どもの安全を守るための適切な配慮ができる学生</p> <p>子どもの発達段階にあった保育ができる知識と技術を身に付けている学生</p> <p>子どもの健やかな育ちのために、必要な保護者支援ができる学生</p> <p>保育者の社会的な使命を自覚し、責任ある行動をとることができる学生</p> <p>保育者に求められる態度・姿勢と、社会人に必要な教養を身に付けている学生</p> <p>地域の国際化をひまえ、価値観の多様化を理解し、差別のない多文化共生の態度を身に付けている学生</p>	
	専門科目 教育・保育の理論 子ども理解 保育の内容・方法 基礎技能 実習	教育原理 保育原理	保育者論 社会的養護I 子ども家庭福祉	幼児理解 乳児保育II 特別支援教育・保育(基礎) 子どもの食と栄養(基礎)	子ども家庭支援論 教育相談(カウンセリング含む) 子どもの食と栄養(応用) 特別支援教育・保育(応用) 子ども音楽療育概論 社会的養護II 保育内容(表現) 保育内容(言葉) 保育内容(環境) 子ども家庭支援の心理学		教育課程概論 社会福祉 保育の計画と評価 子育て支援 子ども・家族と社会 諸外国の保育 教育経営 教師論 保育の心理学II 子どもの発達と保育 子どもの健康と安全 保育・教職実践演習(幼稚園) 保育臨床 子ども音楽療育演習
	保育プロジェクト演習						
	表現課題演習(基礎) 身体表現				表現課題演習(応用)		
	幼稚園実習(応用) 幼稚園実習指導 保育実習指導II(保育所) 保育実習指導III(施設) 保育実習II(保育所) 保育実習III(施設) 子ども音楽療育実習		保育実習I				

取得を推奨する資格

- 幼稚園教諭二種免許
- 保育士
- こども音楽療育士